

研修報告書

焼津市議会議長 様

議員氏名 石原孝之

令和 4 年 10 月 6 日 下記のことについて、研修に参加したため、概要について報告いたします。

| | |
|------------|---|
| 研修名 | 公立病院経営強化プランと自治体病院経営 |
| 研修の目的 | 焼津市は新病院建設基本計画が策定され、全国の自治体病院経営の事例を学ぶため。 |
| 所 感 | <p>病院は病床数が大きければ大きいほど経営は安定する傾向にある。という話が興味深かった。物理的に患者が多いときめ細かなケアにはつながらないが、病院経営は安定する。このギャップを埋めていかないといけないと感じた。そこには医療従事者の人材採用も鍵になる。コロナ終息後も感染症対策は必須になる。そんな中、経営強化ガイドラインの内容の『改革』から『経営強化』に変更。しかし経営強化は安易なコストカットにつながりやすい。時代の流れは日々変化しているので、病院全体の質を上げて人材に投資していくことが必要だと感じた。少子高齢化は避けられない現状の中で、今回のコロナ禍は将来の病床ひっ迫を先取りしたように感じる。この教訓を活かし、医療体制の強化を見据えていかないといけない。</p> |
| 今後の参考となる事項 | <p>2020 年度は新型コロナの患者を受け入れた病院は診療報酬、コロナ補助金で経営収支は大幅改善。2021 年以降もコロナ補助金は続くとみられる。</p> <p>総務省のホームページに公立病院経営強化ガイドライン等に関する説明会の資料。</p> <p>第 8 次医療計画(2024 年度～)始まるので、策定作業を併せて 2022 年 2023 年度において、民間医療機関を含め、『地域医療構想に係る各医療機関の対応方針の策定や検証・見直しを求める』とする。</p> |

* 上記に書ききれない場合は、適宜別紙を添付してください。

* 参考資料等がある場合は、添付してください。